



伝承される地域への想い

関連6ページ

04 さつま町で産み、育て、安心して暮らせるまちづくり

出産、子育て環境の充実

- ▶不妊治療に要する費用の一部を助成し、経済的負担軽減を図りました。
- ▶全小学校区へ放課後児童クラブを設置し、児童に対して安心できる居場所の拡充を図りました。
- ▶18歳成人スタート歯科健診を実施し、定期的な歯科健診による健口意識の向上を図りました。

高齢者・障がい者福祉の充実

- ▶満75歳以上の方に温泉やバス、タクシーなどで利用できる高齢者いきいきチケットを交付し、積極的な社会参加と移動を支援しました。
- ▶さつまる・ふくしまルシェを開催し、各福祉事業所の活動を紹介することで、障がい者への住民理解を促進しました。

移住定住

- ▶転入者の住宅取得や子育て世帯に対する補助金を増額し、新たにエコ住宅や空き家リフォームに対する加算金を追加しました。



きめ細かな子育て支援

- ▶0歳児から2歳児までの保育料が無償化され、保育施設に入所する全ての子どもの保育料が無償となりました。
- ▶子育て家庭や妊産婦向けの利用者支援事業「さくらんぼ」の出張開設を開始しました。

安心して暮らせるサービスの充実

- ▶コミュニティバスや乗合タクシーにより、地域の実情に即した輸送サービスの実現に取り組みました。
- ▶令和6年度から50歳以上の方を対象とした帯状疱疹予防接種の助成を開始しました。



05 交流・関係人口増対策

情報発信の充実・強化

- ▶町ホームページ内に観光、移住定住、子育て応援の3つの特設サイトを開設し、情報発信を強化しました。

広報公聴の充実

- ▶まちづくり座談会や町長と語る会を開催し、町内20地区や女性団体連絡協議会などと意見交換を行いました。

06 行財政改革の推進

ICTなどの積極的な活用

- ▶本庁舎と支所の出先機関をオンラインで結びスマートフォン窓口を設置し、支所に来庁された方の用件に対応できるよう整備しました。
- ▶行政手続きに関する行かない窓口、書かない窓口、コンビニ交付サービスを開始し、住民の利便性向上と業務の効率化を図りました。

現行組織の見直し

- ▶将来的な人口減少に伴う組織体制を構築するため、行政課題を解決し、時代の変化に迅速かつ柔軟に対応できる役職組織に再編しました。

出会いの機会の創出

- ▶新婚世帯に対し、住居費や引っ越し費用の一部を補助し、婚活イベントを実施しました。

ふるさと納税制度の充実・強化

- ▶12個のふるさと納税ポータルサイトで返礼品の充実(577品目)を図り、さらなる寄附金額の増額に努めました。

新しい時代に適応できる職員の育成

- ▶庁舎内のデジタル化や町のDX化などを目的としてデジタル推進員を組織し、DX化に向けた職員の意識向上や課題解決を図りました。

SDGs(持続可能な開発目標)の推進

- ▶希望輝く、さつま町SDGs推進宣言を行い、町民や企業・団体などと連携して誰一人取り残さない持続可能な地域社会の実現に向け、SDGsを推進しました。



町長マニフェスト(政策公約) 報告

令和3年度以降の取組状況

詳細は町HPでもご確認いただけます。



夢と希望のある さつま町の未来を創る

令和3年4月の町長就任から政策公約であるマニフェストとして、6つの政策目標を掲げ、関連する68項目の施策に取り組んでいます。令和6年度は任期1期目の最終年度として更なる推進を図っています。

01 安全で安心して暮らせるまちづくり

地域防災力・消防力の強化など

- ▶自主防災組織の自発的な防災活動を推進するため、防災訓練や防災研修などの活動に助成を行いました。現在、町内129公民会のうち、120公民会で自主防災組織が結成されています。
- ▶消防業務の効率化等を目的に、令和7年4月から薩摩川内市消防局、阿久根地区消防組合と通信指令業務の共同運用を開始します。



新型コロナウイルス感染症への対応

- ▶コールセンターでの問合せや予約受付、LINE予約や集団接種の休日開催を実施し、ワクチン接種の環境を整備しました。
- ▶新型コロナウイルス感染症や物価高騰などの影響による家計負担軽減のため、水道料金を3か月間免除しました。
- ▶1人1万円分のさつま応援商品券を交付し、コロナ禍における町内の消費拡大を図りました。
- ▶北さつま農協と町産業祭&JA農業祭を合同で規模を拡大して開催しました。

02 稼げる農林業・商工業の推進

「薩摩のさつま」の推進など

- ▶地域おこし協力隊を中心とした活動により、同ブランドのHPやPR動画、情報誌などで、情報発信を強化し、県外での販売イベントを開催するなど薩摩のさつまの認知度向上を図りました。
- ▶ふるさと納税返礼品などを活用したモニター事業を行い抽選で2,400人の方に町特産品を送呈し、事業者と生産者の支援を図りました。



誘致企業・地場産業の育成・支援

- ▶都市圏域への企業訪問により積極的に企業誘致に努め、令和3年度に2件、令和4年度に4件の立地協定を締結しました。



有害鳥獣対策

- ▶令和3年度から5年度までの3年間でイノシシ5,086頭、ニホンジカ7,770頭を捕獲し、農産物などの被害額の減少に努めました。

03 学校、家庭教育の充実と地域振興

教育サポート体制の拡充など

- ▶支援を要する児童生徒の学校生活をサポートする特別支援教育支援員を全ての小・中学校に配置しました。
- ▶タブレット端末などデジタル機器を使った学習をきめ細かにサポートするICT教育支援員を配置しました。

さつま学(郷土教育)の推進

- ▶本町への郷土愛を育むため、さつま検定の実施やさつまカルタを活用した学習、地域独自の伝統芸能の継承などに取り組みました。

学校内・通学路の安全確保

- ▶毎月、校内に危険箇所はないか自主点検を行うとともに、10月1日は学校安全の日とし、全校一斉に安全について考える集会や授業を行いました。
- ▶スクールガードリーダーの巡回などにより通学路の状況確認を行い、安全確保に努めました。

共生・協働による地域づくりの強化

- ▶地域の課題解決につながる事業、社会貢献や地域コミュニティの活性化につながる創造的な事業などに対して助成を行いました。

特別会計予算執行状況

特別会計	予算	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険事業	28億2,144万円	12億4,971万円	44.3%	10億6,882万円	37.9%
後期高齢者医療	4億1,910万円	1億1,278万円	26.9%	1億 905万円	26.0%
介護保険事業	33億6,313万円	15億4,764万円	46.0%	12億9,638万円	38.5%

特別会計 ▶ 特定の目的のための会計で、国民健康保険税や介護保険料など特定の収入があり、一般会計とは別に収入・支出を管理します。

企業会計予算執行状況

上水道事業

科目	予算額	執行額	執行率
収益的収入	4億4,453万円	2億1,978万円	49.4%
収益的支出	4億1,016万円	1億9,078万円	46.5%
資本的収入	1億8,418万円	2,471万円	13.4%
資本的支出	4億3,910万円	2億1,826万円	49.7%

収益的収支 ▶ 給水するための費用とその収入
資本的収支 ▶ 水道施設を整備・拡充するための費用とその財源

農業集落排水事業

科目	予算額	執行額	執行率
収益的収入	7,173万円	2,224万円	31.0%
収益的支出	6,869万円	2,975万円	43.3%
資本的収入	4,906万円	0円	0.0%
資本的支出	6,501万円	805万円	12.4%

収益的収支 ▶ 農業集落排水事業を行うための費用とその収入
資本的収支 ▶ 農業集落排水施設を整備・拡充するための費用とその財源

基金（貯金）の状況

合計 101億9,134万円

財政調整基金	33億5,145万2千円
減債基金	2億338万2千円
退職手当組合調整特別負担金基金	2億3,962万7千円
町営住宅建設等基金	1億1,089万3千円
文化施設建設基金	22億9,709万3千円
森林環境譲与税基金	5,732万9千円
ふるさとさつま応援基金	2億5,927万2千円
災害対策基金	5,558万6千円
子ども健やか育成基金	1億8,458万1千円
まちづくり振興基金	10億6,997万2千円

地域公共交通対策維持確保基金	1,180万2千円
公共施設整備基金	15億4,641万円
土地開発基金	1億円
肉用牛特別導入事業基金	993万2千円
奨学資金貸付基金	3,207万6千円
国民健康保険基金	2億459万5千円
国民健康保険高額療養資金貸付基金	1,000万円
介護保険給付費準備基金	4億4,706万4千円
学校教育施設整備基金	27万3千円

令和6年度上半期（4～9月）

町の財政

当初予算額 140億7,200万円
補正予算額 15億8,255万円
繰越額 13億5,951万円
合計額 170億1,406万円

■ 上半期の一般会計予算執行状況

収入額が82億5,956万円、支出額が59億546万円となっています。補正予算の内容は、物価高騰対策支援給付金給付事業、公共土木施設災害復旧事業、農林水産施設災害復旧事業に係る経費などです。

■ 町民1人あたり

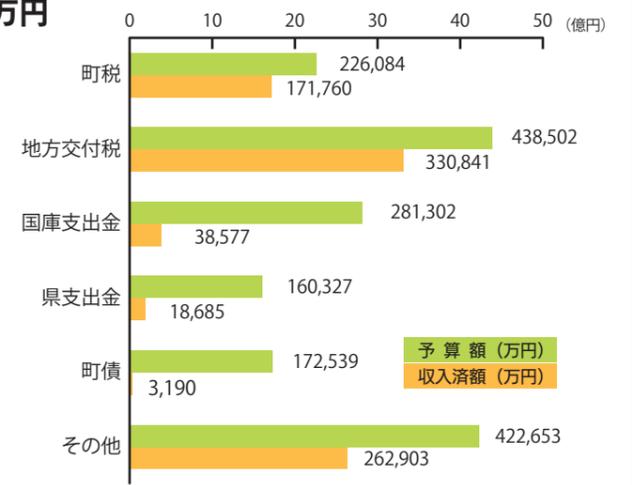
使ったお金 31万円
貯金残高 54万円
借金残高 63万円
令和6年3月31日現在の住基人口18,869人で計算

歳入

収入総額 82億5,956万円
収入率 48.5%

■ 用語説明

- 町税 ▶ 住民税、固定資産税、法人税など
- 地方交付税 ▶ 全自治体が一定水準の行政サービスを提供できるように国税の一定割合が交付される
- 国庫支出金 ▶ 国からの補助金
- 県支出金 ▶ 県からの補助金
- 町債 ▶ 借入金
- その他 ▶ 繰越金、使用料、寄附金など

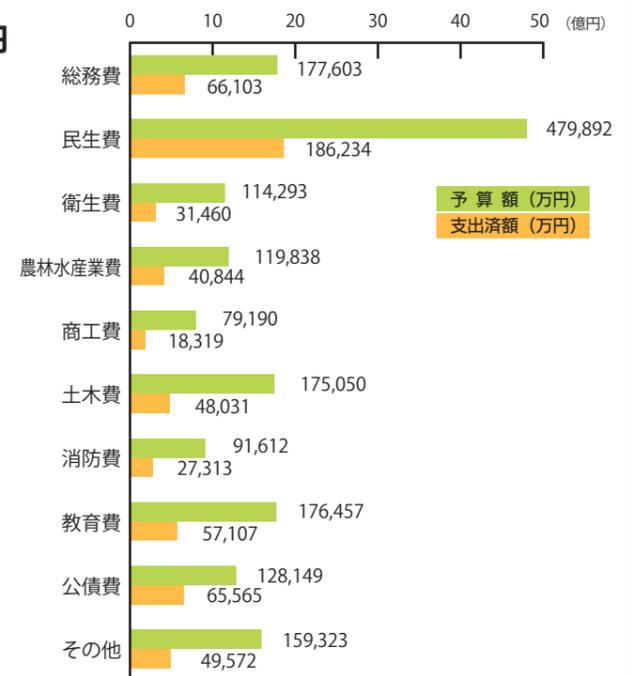


歳出

支出総額 59億546万円
支出率 34.7%

■ 用語説明と1人あたりの支出額

- 総務費 ▶ 人事・財政など事務事業の運営 —— 35,033円
- 民生費 ▶ 子育て支援や福祉の充実など —— 98,699円
- 衛生費 ▶ 医療・保健の充実、ごみ・し尿の処理など —— 16,673円
- 農林水産業費 ▶ 農林業、畜産業の活性化など —— 21,646円
- 商工費 ▶ 商工業や観光の振興など —— 9,708円
- 土木費 ▶ 道路・河川・公園・住宅の整備など —— 25,455円
- 消防費 ▶ 救急・消防業務、災害対策など —— 14,475円
- 教育費 ▶ 教育・文化・スポーツの充実など —— 30,265円
- 公債費 ▶ 町が借入れたお金の返済など —— 34,747円
- その他 ▶ 議会運営、災害復旧など —— 26,272円



※ 金額は四捨五入の関係で合計金額と一致しないことがあります。

彼岸花と歴史で彩られる柘野地区

9月30日、柘野地区で柏原小学校5年生10人による「柘野ガイド」が行われました。柘野ガイドは、彼岸花の鑑賞に訪れる町内外の方へ、柘野地区の魅力をPRするために例年9月の休日に行っていますが、今年は雨で延期となり、地元住民や保護者に対して練習の成果を発表しました。前田透馬さんは「たくさんの方がいましたが、笑顔を絶やさずガイド役ができました」と話しました。



金明竹などの地域ならではの魅力を元気に説明しました



川遊びではパックラフトを体験

さつまっ子チャレンジ教室開催

8月6日と7日、うましき里きららの楽校で、さつまっ子チャレンジ教室とイングリッシュキャンプが行われ、小学生12人と中学生4人が参加しました。さつまっ子チャレンジでは、さつまカルタ遊びや川遊び、鶴田ダム見学を実施。イングリッシュキャンプでは、ALTや英語担当教員と英語での日常会話を楽しみました。参加した子どもたちの顔は、満足感にあふれていました。

共進会グランドチャンピオン

9月28日、霧島市の始良中央家畜市場で、和牛の発育や繁殖能力の高さを競う鹿児島県畜産共進会が行われ、町内から6頭の出品がありました。中でも、同じ父を持つ雌3頭1組を審査する父系群区に出品した徳重真生さんの3頭「やすはるの545号」、「なつひらてる号」、「はなふく号」が最高賞のグランドチャンピオンに輝きました。



晴れの舞台でグランドチャンピオンを獲得

市来さん 県老人クラブ連合会から表彰

9月10日、鹿児島市でゆめ・ときめき鹿児島ねりん大会が行われ、大薄高齢者クラブの市来勉会長が功労表彰を受賞しました。市来会長は平成26年から同クラブの会長を務め、会員の加入促進や地域の環境づくり活動などに尽力しました。また、鶴田西高齢者クラブが優良団体を受賞しました。同クラブは、平成17年から環境美化や近助活動などに積極的に取り組んでいます。



左から上野俊市町長、市来大薄高齢者クラブ会長、増田正勝鶴田西高齢者クラブ会長、岡村光子同クラブ副会長

大石神社で金吾様踊りを奉納

9月29日、中津川地区の大石神社で秋季大祭が行われ、金吾様踊りが奉納されました。約400年前に祁答院地方を治め、金吾様と呼ばれた島津歳久に奉納する伝統的な踊りで、練習を重ねた各集落や保存会8団体の踊り手が、10種類の踊りを披露し、来場者約1,600人を魅了しました。



①手踊り ②三尺棒踊り ③稚児舞
④俵踊り ⑤棒打ち舞 ⑥兵児踊り
⑦六尺棒踊り ⑧虚無僧踊り

柏原小 モクズガニなどを放流

10月3日、柏原小学校1、2年生23人が校区を流る夜星川にモクズガニなどを放流しました。川の生態系と環境保護を知ってほしいと川内川漁業協同組合が実施。川や海のごみ問題について学んだ後、モクズガニ25kg、テナガエビ1kgを放流しました。1年の若森優月さんは「とても楽しかったです。生き物がたくさんいる川になってほしいです」と話しました。



バケツから優しくモクズガニを出す児童

県内最高齢者の長寿を祝福

敬老の日を前にした9月15日、県内最高齢者である高下マサヲさん（111歳）を塩田康一県知事が訪問し、祝状と記念品の贈呈が行われました。町からはプリザーブドフラワー、施設からは花束が贈られました。高下さんは、家族に囲まれ、和やかな雰囲気の中、祝賀の時間を過ごされました。次女の岩下嘉代子さんは「これからも健やかで安らかに過ごしてほしいです」と話しました。



これからもお元気で

高齢者を敬い長寿を願って

9月16日、紫尾地区で敬老祝賀会が行われました。75歳以上の高齢者が招待され、約70人が来場。地元の高齢者サロンメンバーによる合唱や、芸達者な方々による歌謡や日本舞踊などの披露もあり、にぎやかに行われました。参加した大野良三さんは「敬老会で日頃会えない友達と会えてとても楽しかったです」と話しました。



余興の炭坑節を踊って楽しむ参加者

国内最大級の移住フェアに出展

9月21日と22日、東京都の東京国際フォーラムで、ふるさと回帰フェア2024が開催されました。全国から延べ670の自治体が参加し、本町のブースは2日間で54組の移住希望者の相談に応じました。移住先を決めかねている方が大多数で、本町が移住候補地になるようPRし、相談者は積極的に話を聞いていました。ブースを訪れた東京都出身の来場者は「山の近くに住んで、狩猟免許を取ってみたい。移住体験宿を利用してさつま町を訪れたい」と話しました。

また、同時開催された日本全国ふるさとマルシェには、本町の地域おこし協力隊が出店し、さつま町で暮らす中で今おすすめしたい地域ブランド薩摩のさつもの逸品の販売を行い、商品の紹介を通して町の魅力を伝えました。味噌を購入した来場者は「鹿児島のお味噌は、しばらく食べていなかったのでも懐かしいです」と話しました。



さつま町での暮らしについて熱心に話を聴く来場者



ふるさとマルシェで薩摩のさつものをPR

関西の鹿児島ファンにPR

9月30日、兵庫県の神戸国際展示場で、関西がごしまファンデーが開催され、約7,500人の来場者が鹿児島島の味や焼酎、芸能を楽しみました。本町からは北さつま農協、農事組合法人梅香丘、株式会社KUMADA、一般社団法人さつま町観光特産品協会が出展。地域ブランド薩摩のさつもの認証品のほか、焼酎やさつまあげなどを販売し、ふるさとの味を求めて行列ができる場面もありました。



薩摩のさつものを目印に多くの来場者がありました

ここで学ぶ。薩摩中央高校



もっと詳しく！



ホームページ

今年度創立20周年を迎える町内唯一の高校、薩摩中央高校。今回は普通科をご紹介します。

現在、普通科では1年生15人、2年生18人、3年生10人、合計43人と少人数で授業に取り組んでいます。2年次から文系コース、理系コースに分かれ、少人数指導や個別指導を充実させることにより、基礎学力の定着を図り、進路選択の充実・進学率の向上を図っています。また、2年次から総合選択制の授業により、普通教科の科目や農業・福祉の科目など、自分の興味関心や進路志望に応じて選択することができます。今年度の取組として、総合的な探究の時間「ちくりん学」の充実を目指し、本町の地域課題の、地域、観光（温泉）、観光（PR）、農業（米粉）、文化（手漉き和紙）、医療の6つのテーマについて探究活動を行っています。地域の現状と社会状況に自ら正対し、自己の在り方や生き方を考えながら課題を発見し解決できる力を身に付け、探究での経験を基に自分の強みを生かせる人材の育成を図っています。



「ちくりん学」中間発表の様子



製作したペン立てと一緒に

森林環境教育 ペン立て製作体験

10月3日、佐志小学校で森林環境教育が行われ、3年生9人が参加し、ペン立て製作を体験しました。町では、子ども達に木に触れ合う機会や森林について興味を持ってもらうよう今年度から森林環境譲与税を活用し、小学生を対象に森林環境教育を実施しています。栗野心羽さんは「ペン立ては初めて作りました。釘が斜めになって難しかったのですが、慣れると簡単に作れました」と話しました。

▶ 議会議員の報酬を増額改定しました

9月6日、さつま町特別職報酬等審議会より、さつま町特別職報酬等の額の改定についての答申が町長へ提出されました。この答申を受け、令和6年第3回さつま町議会定例会で条例が改正され、次期改選後の議員報酬の額が以下のように増額されることが決定しました。

■ 議員報酬の改定の内容

区分	現行報酬(月額)	改定後報酬(月額)	差額
議長	316,000円	370,000円	+54,000円
副議長	260,000円	305,000円	+45,000円
常任委員長	247,400円	290,000円	+42,600円
運営委員長	247,400円	290,000円	+42,600円
議員	236,400円	277,000円	+40,600円

■ 議員報酬改定の背景

- ・議員の成り手不足
- ・議員定数の削減(16名⇒14名)
- ・議員活動のさらなる充実
- ・多様な人材の議会への参画の促進

※特別職報酬等審議会

町長の諮問に応じて、町議会議員の議員報酬や、町長、副町長、教育長の給料について審議する審議会です。この審議会は、町民の意見を反映できるよう、町内の公共的団体や町民の代表者8名で構成されています。

☎ 総務課 行政係 ☎ (0996) 24-8912

▶ より立候補しやすい環境へ - 選挙公営制度の改正 -

町では、お金のかからない選挙を実現するとともに、立候補の機会や候補者間の選挙運動の機会均等を図るために、町長選挙と町議会議員選挙における選挙運動費用の一部を公費で負担する選挙公営制度を導入しています。今回、国の選挙などにおける選挙公営制度の単価が改正されたことに伴い、令和7年執行予定の町長選挙と町議会議員選挙における選挙公営制度の単価の見直しを行いました。

■ 改正の内容

項目	単位	改正前単価	改正後単価
選挙運動用自動車借入金	1日当たり	15,800円	16,100円
選挙運動用自動車燃料費	1日当たり	7,560円	7,700円
選挙運動用ビラ作成費	1枚当たり	7円51銭	7円73銭

■ 選挙公営制度において公費負担の対象となるもの

- ・選挙運動用自動車の使用
- ・選挙運動用ポスターの作成
- ・選挙運動用ビラの作成
- ・選挙運動用通常ハガキの交付

(注) 上限額や条件など詳細については、町ホームページでご確認ください。



町ホームページ

■ 選挙に立候補するためには供託金が必要です。

供託金とは、候補者が選挙に出馬する際に、公職選挙法で定められた金額を一時的に法務局へ預けるお金のことです。当選を争う意思の無い人や売名などを目的とした無責任な立候補を防ぐための制度で、選挙区分ごとにその額が決められています。

区分	供託金
町長選挙	50万円
町議会議員選挙	15万円

☎ 選挙管理委員会事務局 選挙係 ☎ (0996) 24-8915

▶ 新たに商工業を営む人を応援

10月2日、商工業新規参入者支援補助金交付決定通知書の交付式が行われました。町が新規参入者に補助金を支給して支援するもので、今回交付を受けたのは紫尾地区で美容業を営む高津原桃花さん。高津原さんは「町内のお客さんを増やし、長く経営を続けていきたいです」と今後の意気込みを話しました。



左から上野俊市町長、高津原さん、白石和弘商工会長

▶ コミュニティ助成事業で消防用ホースを整備

町では、区公民館や消防団などの備品整備に対し、宝くじ収益を財源とするコミュニティ助成事業を活用しています。今回は、町消防団が助成を受け、消火活動に使用する消防用ホースを30本購入しました。ホースは各分団に配備されます。井手原清美消防団長は「訓練を重ね、火災発生時の迅速な消火活動に役立てます」と話しました。今後も計画的に整備をし、地域防災力の向上に努めていきます。



今回整備した消防用ホース

さつま町の未来をつくる アイデア提案ワークショップ

さつま 未来 よほう

さつま町での暮らしを振り返り、未来のさつま町に必要な取組をみんなで考える、全5回のワークショップです。「こんな町になったらいいな」という想いをアイデアにして提案しませんか？あなたのひらめきが、町の未来を変えるかもしれません。

第1回 11/30 SAT

2 12/21 3 1/18 4 2/1 5 2/15

申込はコチラ

対象者：町内在住の中高生・18歳以上の方
※町外の学校に通学している中学生・高校生も参加できます

☎ 総合政策課 企画政策係 ☎ (0996) 24-8916



ハーバンゴック
HA VAN NGOC さん (29)

ベトナム中部出身。
2015年9月より技能実習生として来日。2024年8月に、特定技能2号評価試験に合格。
数年前、それまでは敬遠して食べなかったサーモンの握り寿司を初めて食べた瞬間に衝撃を受け、寿司が大好物になった。



ハーバンゴック × 製造業

▼「ゴックさんは、5人の中でも特に優秀で、日本語の習得も早かったため、思い切って日本人の同僚と働いてもらうことにしました。予想通り、周囲も彼の実直さを理解し、日本語はもちろん、鹿児島弁も教えながら親身に接していたので、ゴックさんの能力は格段に向上しました」

▼「私は、ベトナムの高校を卒業後、18歳で技能実習生として同期4人と来日しました。最初は5人一緒のグループで働いていましたが、しばらくすると私だけ日本人の作業チームで働くことになりました。あの頃はちよっと寂しかったですね」と話すゴックさん。その理由については、同社の帖佐竜一代表取締役は笑顔で振り返ります。

▼近年増加する外国人労働者は、県内に約1万2千人、町内には約450人の方がおり、その多くは技能実習という資格です。特定技能2号の資格は、語学力と専門知識が必要とされる試験のため、合格が難しく、全国で98人、県内では4人しか合格しておらず、難関資格となっています。今回は、電子・電気機器分野で県内唯一の合格者となった、株式会社鹿児島島マテリアルのハー・バン・ゴックさんに話を伺いました。

特定技能2号評価試験の合格証。業種ごとに限定した専門知識が求められる試験である。



▼「将来は、妻や子どもと一緒にさつま町で暮らしたいと考えています。特定技能2号評価試験に合格することができたので、今後はビジネスキャリア検定も取得したいと思っています。一定期間を経過すると永住権も認められるため、これからも努力していきます」

▼「社内にはベトナム人やインドネシア人の技能実習生がいますが、週末に一人で過ごしている方がいると、声をかけて一緒に買い物などに出かけたりしています。時には町内の友人と一緒にサッカーをすることもありますが、同僚への配慮を常に欠かさないゴックさんの人柄もあって、3年前に町内のベトナム人実習生と結婚。現在は一時帰国中ですが、新しい家族も増えました。」

現在ゴックさんは、社内の生産計画に沿って約50人の技能実習生を統括する責任者となっています。

さつま町 地域おこし協力隊 通信

vol.3 協力隊のミッションに注目！



地域プロジェクトディレクターとは

地域の課題や在りたい未来に向けてプロジェクトの道筋をつくり、見せ方を練り、人やお金の管理などを総合的に行う、映画でいうところの監督にあたる役割のことです。

薩摩のさつま
ブランド推進に参画中!



ホームページ

Instagram

青さんの担当

薩摩のさつま開始から2年目の途中に着任しました。事業運営を担当し、田口さんと中原さんと連携をとりつつ、事業者の皆さんや役場など関係者の皆さんと推進しながら物事を進めています。着任1年目は事業運営の他に、つくり手さんの取材に公式パンフレットの作成、SNSの投稿などの情報発信、さつまナイトなどの販促企画を担当しました。翌年からは、二人も協力隊が増えて、よりチームに厚みができたのでそれぞれに情報発信と販促企画を引き継いで、組織や活動全体の戦略づくり、認証条件のセミナープログラムの作成といった事業運営のお手伝いをしています。



たぐっちゃんの担当

薩摩のさつまの情報発信担当として、薩摩のさつまの情報をお届けするだけでなく、所属しているさつま町役場の一メンバーとしても、町の情報発信に携わっています。担当しているものは、SNSや公式HP、メルマガ、フリーペーパー、ブランド関係者へ向けたお便り、そして、ふるさと納税寄附者へのお便りや広報さつまでの協力隊ページなど。たくさんの方のご協力により情報発信をしている薩摩のさつまでは、これからもさまざまな情報を発信していきますので、薩摩のさつまやさつま町の情報をお見逃しなく！



みきていの担当

販促に関するアイデアを出し、企画・実行しています。オンラインショップ上での商品開発、町内や出張販売の推進。町内、町外での体験イベントも企画しています！遠足企画、上映会、トークイベント、展示イベントなど、販売促進の企画は私一人ですべて完結することでもなく、たくさんの方のご協力があって実現します。推進メンバーや認証事業者さんがいつも前向きでくださるのが、とても嬉しくいつも感謝の気持ちでいっぱいです！



お知らせ

協力隊Instagramができました！私たち協力隊の活動が、よりタイムリーに届くよう、協力隊Instagramで更新していきます！

町の皆さんの応援とサポートにいつも感謝しております。引き続き、応援宜しくお願いいたします！



さつま町の秋を満喫

今年の金吾様踊り観に行けてよかった～！

のぼり旗の設置大変だったけど少しでもお役に立ててたらうれしいね。

何気ないことだけど、トンボがたくさん飛んでいるのも、秋の訪れを感じてすてきな光景だったよ～！

確かにトンボめっちゃ見えますね(笑)

秋ですね～秋の美味しいものもたくさん食べたい……

図書館へ行こう

おすすめの新着本

鶴田中央
公民館
図書室



「コーダ」のぼくが見る世界
聴こえない親のもとに生まれて

著 / 五十嵐 大
紀伊國屋書店

耳が聴こえない、聴こえない親のもとで育った耳の聴こえる子ども=コーダ。複雑なアイデンティティを抱え、揺れ動く世界について語られた本。

こども
図書館
～えほんの森～



こぐまのいばしょ

作 / プリッタ・テッケントラップ
訳 / 三原 泉
BL出版

屋地
楽習館
図書室



くらしの塩かげん

著 / 塩沼 亮潤
世界文化社

心に響いた、この一冊



原園 なだみ さん

紫式部
よんでしらべて時代がわかる
ミネルヴァ日本歴史人物伝
監修 / 藤谷 寿
文 / 西本 鶏介
絵 / 青山 友美
ミネルヴァ書房

台風で暇な数日間、図書室で借りていたこの本を音読しつつ、1人時間を楽しみました。紫式部は大河ドラマ1年分を30ページによくまとめられており、絵もすてきでとても分かりやすい内容になっています。源頼朝も数年前の大河ドラマのストーリーが思い出され、この本を見ていると歴史を学ぶことが楽しくなります。史跡、遺跡、資料館の案内もあり、旅の思い出をたどれました。また私も旅をしたくなりました。図書室大好き、新書のおい大好き。



▶ こども図書館～えほんの森～ ☎ 57-1202 ▶ 屋地楽習館図書室 ☎ 53-1994 ▶ 鶴田中央公民館図書室 ☎ 53-1111 (内線4412)
▶ 休館日 【11月】 11日、17日、25日 【12月】 2日、9日、15日、23日、29日～31日

こんにちは
保健師です

「食欲が抑えられない」「お腹一杯になる感覚がない」「食べることがやめられない」

それ、もしかして脳の変調かも!?



食欲が抑えられないのは、自分の意志が弱いせいだと思いませんか？あなたの責任ではありません。実は脳の変調によるものだといわれています。

脳の変調とは？

通常、必要量を食べると体の中にある脂肪細胞から脳へ、満腹感を知らせる信号が送られます。しかし、肥満などで脂肪細胞が増えると、間違った信号が脳へ送られるようになり、必要量を食べても満腹感を感じない脳へと変調していきます。これが食欲が抑えきれず食べ過ぎてしまう原因です。脳の変調は肥満以外にも、糖分や塩分、脂肪分を多く含む「超加工食品」と呼ばれる食品を習慣的に食べることで起こるといわれています。



超加工食品の例

工業的に作られた油脂	スナック菓子、カップ麺、菓子パン
工業的に作られた甘味	炭酸飲料、果実飲料、コーヒー飲料、スポーツ飲料などの清涼飲料水 乳酸菌飲料 ゼリー、アイスクリームなどの冷菓
動物性脂肪	ソーセージやハムなどの加工肉

※超加工食品ではありませんが、肉、豚油（ラード）、牛脂などの動物性脂肪も、食べすぎると脳の変調を起こす食品といわれています。

脳の変調を修正するために

食品成分表示や原材料をチェック

食品成分表示の欄には下記のとおり表記されています。食品を選ぶときの参考にし、食べすぎないように気を付けましょう。

食品成分表示や原材料の例

工業的に作られた油脂	植物油、パーム油、マーガリン、ショートニング、マヨネーズ など
工業的に作られた甘味	異性化液糖、果糖ブドウ糖液糖、ブドウ糖果糖液糖 など
動物性脂肪	肉、豚油（ラード）、牛脂、鶏脂 など

脳の変調を修正する「短鎖脂肪酸」

現代の食環境では、脳の変調の原因となる食べ物を全く食べないということは困難です。しかし近年の研究で、短鎖脂肪酸という物質が変調した脳を修正することが分かってきました。短鎖脂肪酸は、私たちが摂取した食物繊維をもとに体の中で作られる物質です。食物繊維を多く含む、野菜やキノコ、海藻類を積極的に食べるようにしましょう。

玄米も脳の変調をサポート

玄米に含まれる^{がんま}γ-オリザノールは、脳に作用して高脂肪食を摂取する欲求を抑える効果があるという研究成果が発表されています。体重減少や食後高血糖、脂肪肝、脂質異常症などの改善も期待されます。玄米は自分で炊飯する以外にも、温めるだけの手軽なレトルトパックで食べることができます。

問 ほけん福祉課 保険係 ☎ (0996) 24-8932

知ってトクする!

第126回 消費生活講座

巧妙な手口! どう防ぐ?

クレジットカードの不正利用

クレジットカードは買い物などの決済にとっても便利です。しかし、気づかぬうちに不正利用される場合があります。被害に遭わないために、その手口や対処法を知っておきましょう。

不正利用の手口

- ▶ 偽サイトに誘導し、カード情報を盗む。
- ▶ ATMのカード挿入口に読取機を取り付けカード情報を盗む。
- ▶ 架空のネット通販サイトを作り、架空の商品を販売する。
- ▶ 通販サイトに不正アクセスし、カード情報を盗み出す。
- ▶ 第三者が不正に入手したカードを本人になりすまし悪用する。



不正利用を確かめるポイント

- ▶ 利用明細の日付・利用先・金額に身に覚えがあるか。
- ▶ 家族が利用していないか。
- ▶ 利用した店舗名と支払先が合っているか。

※いずれも該当しなかった場合は不正利用の可能性が高くなります。

不正利用に気づいたら早急にカード会社に連絡し利用停止を依頼しましょう。紛失や盗難の場合は警察へ届け出ましょう。

困ったらすぐにご相談ください

相談窓口 (相談無料・秘密厳守)
さつまPR課 商工観光係
☎ (0996) 26-1849

土日の相談は消費者ホットライン
☎ 188 泣き寝入りはいややへ

相談は予約制です。

■日時 毎週木曜日

午前10時～正午

■場所 宮之城ひまわり館

■料金 無料

○申し込み・お問い合わせ先

町社会福祉協議会

☎(0996)52-1123

9月の火災・救急

■火災	建物火災	0件
	林野火災	0件
	車両火災	0件
	その他火災	0件
■救急	出動	88件 84人
	急病	46件 43人
	交通事故	4件 4人
	その他	38件 37人
■ドクターヘリ	要請	3件
	運んだ人	1人

○お問い合わせ先

町消防本部

☎(0996)52-0119

しいだけでなく、同乗者が安心して
ける安全な運転でもあります。

■エコドライブ10のすすめ

- ・穏やかにアクセルを踏んで発進しよう。
- ・車間距離にゆとりをもって、加速や減速の少ない運転をしよう。
- ・減速時は早めにアクセルを離そう。
- ・エアコンは適切に使う。
- ・無駄なアイドリングはやめよう。
- ・渋滞を避け、余裕をもって出発しよう。
- ・点検、整備はタイヤの空気圧から始めよう。
- ・不要な荷物は降ろそう。
- ・走行の妨げとなる駐車はやめよう。
- ・車の燃費を把握しよう。

○お問い合わせ先

町民環境課 環境係

☎(0996)24-8928

心配ごと相談所を開設します

くらしの困り事などの相談に応じます。お気軽にご利用ください。

11月は不法投棄防止強化月間

県では、毎年11月を不法投棄防止強化月間と定めています。期間中は、不法投棄防止の啓発活動やパトロールなどを強化しています。

不法投棄は重大な犯罪で、町内でも発生しています。一人一人が「不法投棄をしない。させない。見つけたらすぐ電話を」という意識を持ち、不法投棄のない住み良い地域を作りましょう。

産業廃棄物の不法投棄を発見した場合は、お問い合わせ先までご連絡ください。

○お問い合わせ先

県庁廃棄物・リサイクル対策課

☎099(286)3810

11月はエコドライブ推進月間

エコドライブとは、燃料消費量や二酸化炭素排出量を減らし、地球温暖化防止につながる運転技術や心掛けのことです。お財布に優

「『誰か』のことじゃない。」をテーマに、テレビ、ラジオによる放送や鹿児島市の山形屋での人権に関するポスターコンクール入賞作品展の開催など、様々な人権啓発活動を行います。

身近なことから人権について考えてみませんか。

■拉致問題について

北朝鮮による人権侵害に関する認識を深め、国際社会と連携しながらその実態を解明し抑止を図ることを目的に、毎年12月10日から16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」としています。拉致問題の解決には一人ひとりの声が何よりも強い力となり、被害者ご本人とご家族の心の支えになります。

○お問い合わせ先

・県庁人権同和対策課

☎(099)286-2574

・県庁社会福祉課

☎(099)286-2828

12月3日～9日は障害者週間

毎年12月3日から9日までは障害者週間、12月3日は国際障害者デーです。障がいは、身体障害、知的障害、精神障害に分けられ、町内でも様々な障がいにより生活上で支障のある方々があります。

障がいの有無に関わらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合う共生社会の実現のため、障がいについて考えてみませんか。

町では障がい者(児)の方々制作した絵画などの作品展示と、障がい者(児)に対して障害福祉サービスを提供する事業所や障害者福祉団体、特別支援学校の活動紹介などを行います。

■開催期間

12月2日(月)～13日(金)

■会場

プラッセだいわ宮之城店

○お問い合わせ先

ほけん福祉課 福祉係

☎(0996)24-8930

○お問い合わせ先

町シルバー人材センター

☎(0996)52-3363

年金

移動年金相談所を開設します

年金加入記録や受給手続き(障害年金・老齢年金請求)などについての移動年金相談所を開設します。申し込みの際、相談者氏名(旧姓)、配偶者氏名(旧姓)、基礎年金番号、相談内容、連絡先などをお知らせください。※必ず相談時間を予約し、予約した10分前にはご来場ください。

■当日必要なもの

- ・本人確認書類
- ・代理の場合は、委任状と代理者の本人確認書類

※委任状は所定の様式があります。日本年金機構ホームページからダウンロードするか、川内年金事務所、町民環境課町民係、両支所町民生活係へお問い合わせください。

・日本年金機構ホームページ



◀年金相談を委任するとき

・川内年金事務所

☎(0996)22-5276

(自動音声案内①→②)

■日時 12月19日(木)午前9時30分～午後3時30分

■会場 役場本庁1階相談室B

■申し込み期間 11月28日(木)～12月12日(木)

○申し込み・お問い合わせ先

町民環境課 町民係

☎(0996)24-8927

お知らせ

人権について考えましょう

12月4日～10日は人権週間です。国連で世界人権宣言が採択され、今年で76年目を迎えます。期間中

くらしの情報

町のイベントや手続きなど
様々な情報をお知らせします

税金

今月の納税

■国民健康保険税第5期

■後期高齢者医療保険料第5期

■介護保険料第5期

納期限………12月2日(月)

口座振替日…11月25日(月)

納税は口座振替がおすすめです

口座振替をお申込みいただくと自動で引き落とされ、納め忘れがありません。

■手続き場所

北さつま農業協同組合、鹿児島銀行、南日本銀行、鹿児島信用金庫、郵便局

■手続きに必要なもの

通帳、金融機関届出印

○お問い合わせ先

税務課 収納係

☎(0996)24-8923

募集

シルバー人材センター 入会説明会

シルバー人材センターでは、キョウウ(今日の用事)とキョウイク(今日行く所)が見つかります。人生の午後をシルバーで楽しんでみませんか。参加希望の方はお電話でお申し込みください。当日参加も可能です。

■日時 11月19日(火)午前9時～午前11時30分

■会場 町シルバー人材センター

■対象者 60歳以上の町民

現行の保険証が廃止され、マイナ保険証に一本化されます

■現行の保険証の廃止

国の方針に基づき、現行の保険証は12月2日に廃止され、新規発行は終了します。現行の保険証は、**12月2日以降も記載された有効期限まではそのまま使用できます**ので、有効期限が切れるまで破棄しないでください。

■マイナ保険証の利用申し込みは病院の受付でもできます

・原則12月2日以降は、医療機関などの窓口ではマイナ保険証(保険証として利用登録されているマイナンバーカード)の提示となりますので、マイナポータルより保険証利用登録手続きを行ってください。

・マイナンバーカードの保険証利用登録手続きは、カードリーダーが設置してある医療機関・薬局でできます。



政府広報オンライン
マイナ保険証

■現行の保険証廃止後の予定

■マイナ保険証をお持ちでない方には資格確認書が交付されます

・12月2日以降、転居や世帯主変更など住民票の情報に変更が生じた場合や転職などで加入している保険が変わった場合、現行の保険証は交付されません。紛失や破損による再発行もできません。

・マイナ保険証をお持ちでない方には、保険証の有効期限を迎える前に、現行の保険証に代わる**資格確認書が交付されます**ので、引き続き保険診療を受けることができます。

■資格情報のお知らせを交付します

・マイナ保険証をお持ちの方には、自分の被保険者資格を簡易に把握できるよう、新規資格取得時や70歳以上での負担割合変更時に**資格情報のお知らせが交付**されます。

☎国民健康保険・後期高齢者医療保険の
ほけん福祉課 保険係 ☎(0996)24-8932

今月の読者プレゼント

お便り

募集中



薩摩中央高校特製
豚味噌



薩摩中央高校生が丹精込めて作った懐かしい味わいの豚味噌です。

広報さつまにお便りをくださった方の中から**3名様**にプレゼント。ご応募お待ちしております。

応募方法

住所、氏名、ペンネーム（ない場合は実名で掲載）、年齢、性別、電話番号を記入し、次の宛先までお送りください。

〒895-1803 さつま町宮之城屋地1565-2
さつま町役場 広報さつま 行
メール：so-hisyokoho@satsuma-net.jp

応募締切

11/30
(土)

当日消印有効

広報紙の感想や身の周りの出来事、イラストや写真など、皆さまの声をお聞かせください。LINEからの応募もOK！

※個人情報の取扱い…お便りのご紹介・賞品発送以外の目的では使用しません。



LINE

お便り紹介

いつも楽しく見えています。出水から宮之城まで30分ぐらいなので休みの日には車でドライブします。特におかしがおいしいです。お茶の大福をよく買いますが、かるかんも作られていますね。あきほなみ米粉を使われているの、あきほなみ一度食べてみたいです。（どこで買えるのか書いてあると助かります）（アップルラブ女さん）

さつま町のスイーツをお楽しみいただきありがとうございます。町内で楽しめるスイーツはまだまだたくさんありますので次の機会にぜひチャレンジしてみてください。お問い合わせのあきほなみの米粉を使ったかるかん饅頭ですが、JA北さつまさんが運営している宮之城ちくりん館で購入できます。（植圃）

※このほかにもお便りをいただきました。文章は、紙面の都合上、添削させていただきます。ご了承ください。

10月子牛せり市結果 期日：10月8日(火)、9日(水) (消費税込み、売却分) 単位：頭・円・kg

性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比(対9月分)
めす	290	132,226,600	1,211,100	455,954	282	17,645円安値
去勢	370	200,788,500	1,059,300	542,672	309	1,051円高値
合計	660	333,015,100	1,211,100	504,568	297	9,729円安値



訂正とお詫び
10月号の内容に一部誤りがありました。訂正してお詫びします。

2ページ「北薩3消防本部指令センター」の新たに導入されるシステム

正誤 **LIVE119**
映像通報装置

表紙の写真説明

毎年恒例の金吾様踊りは、地域内外から来訪されますが、私もカメラファンに紛れて撮影してきました。

金吾様踊りは、躍動的な「動」を撮影する傾向にありますが、一方で鷹刺し踊りの開始前を整然と待つ「静」の姿も印象的で、シャッターを切りました。(高木)



さつま町はSDGsとカーボンニュートラルを推進しています

SDGs：誰一人取り残さない、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標。
カーボンニュートラル：地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出を実質0にすること。



トラクター・重機 **トラック・農機具** **見積り無料** **どこでも** **かかります!**

古くても、壊れてても、不動産でも **高く買い取る** **ことを目指しています!!**

広報誌を見て、ご連絡下さった方へ粗品、又は買取額10%UP致します。

TEL:0986-77-9092

農機具高価買取専門店 **Avanti** 古物商許可 第951040015111号
携帯:080-3375-9750
FAX:0986-77-9092
〒885-1105 宮崎県都城市丸谷町 <https://kaitorimiyazaki.jimdo.com>

出水法律事務所

弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)

鹿児島県出水市昭和町3-24

☎0996-79-3535 初回の相談は1時間まで無料です。

月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで

相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。 **まずは、お電話でご予約ください。**

整体ジム アルク **月会費2,980円 24時間営業**

ひざ痛 腰痛 歩行困難 ダイエット

整体ジム

アルク訪問リハビリサービス

08087309592 さつま町旭町1-6-1 営業時間 8:00~21:00

ふるさとの森林を守り育てて未来につなぐ

Forest 北薩森林組合

フォークリフト オペレーター募集

北薩木材流通センター
さつま町柏原 3275
0996-54-2920

九州電力

はじめやすい **オール電化キャンペーン**

Wでチャンス! 前品または選べるデジタルギフト

対象者全員もらえる! **3,000円**

50名様に抽選で当たる! **30,000円**

現在、ガス・石油機器をご利用で、購入対象期間中に対象の**エコキュート**または**IHクッキングヒーター**をご購入・ご成約の方(新築の方は除く) ※キャンペーンの適用には条件があります。詳しくはこちら

さつま町ホームページ **バナー広告募集中!**

■掲載料金：8,000円/月 (縦90ピクセル×横180ピクセル)

■1か月のみの掲載、通年の掲載など可能

詳しくは町ホームページをご覧ください。

総務課 秘書広報係 ☎(0996) 24-8919

1歳で～す
毎月最初に
生まれた赤ちゃん

みつその すい
満園 澄想ちゃん

令和5年11月16日生まれ



鶴田地区
母 **晶穂** さん

澄想ちゃんへ
これからもすくすく
育ててね！
生まれてきてくれて
ありがとう。

小川内 ハルカ	瀧田 伯子	假屋原 未広	なくなつた人 年齢 公民会	おくやみ	杉元 懸	あかちゃん 保護者 公民会	うぶぐいえ
104	81	69			男 良成		
ほたる	湯之元	上仲町			五日町		
川平 洋一	山澤 津晃	高下 直子	田本 サミ子	上野 祥司	南 千美子	眞崎 計	宇都宮 一郎
62	96	61	89	73	94	89	87
泊野 高峰	別野	東湯田 原	新町	上川口	城之口	山崎 麓	角郷
	下木場 節子	市末 忍	稻森 勝則	濱田 ハツ	久保 蘭享子	久木 元ヨツ子	小向 井道子
	80	88	80	93	75	85	89
	二渡	大薄 上	山崎 麓	髙野上 向江	布田	南川	虎居 角
							福添 幸藏
							93
							黒鳥

戸籍の窓 9月16日～10月15日届出分 ※届出人の同意のみ掲載(敬称略)

台湾宜蘭市、熊本県菊池市、龍郷町と交流促進へ

9月26日、台湾の宜蘭市、熊本県菊池市、龍郷町と国際交流促進覚書を締結しました。4市町は、西郷菊次郎と縁が深く、平成30年には京都市を含めた3市2町で、歴史・観光分野での交流を宣言。今年2月に台湾の半導体製造企業であるTSMCが熊本県に工場を開所したことを機に、さらなる交流を進めるため今回の締結に至りました。同日、菊池市で行われた締結式では、各首長が覚書に署名。特産品を贈り合い、締結を祝いました。今後は、相互交流による人材育成や農産物・特産品の物流促進を図り、観光・経済・農業の振興を目指します。



左から上野俊市さつま町長、江頭実菊池市長、陳美玲宜蘭市長、竹田泰典龍郷町長



町長の動静 (令和6年9月)

※主な会議及び行事

30日(月)	ふるさと納税事業所訪問【兵庫県】	▽来客対応(株)鹿児島放送
29日(日)	関西かごしまファンデー【兵庫県】	
28日(土)	台湾宜蘭市、熊本県菊池市、龍郷町とのMOU締結【熊本県】	
26日(木)	県畜産共進会【始良市】	
25日(水)	9月定例議会開会	
24日(火)	交通安全千人立哨	▽政策推進会議
22日(日)	ふるさと回帰フェア2024【東京都】	
21日(土)	ふるさと回帰フェア2024【東京都】	
20日(金)	議会全員協議会	▽県畜産共進会出品者訪問
19日(木)	来客対応(自衛隊鹿児島地方協力本部薩摩川内出張所長)	▽北薩トンネル検討委員会報告
18日(水)	課長連絡会	▽総務課協議
17日(火)	総合政策課、財政課、消防本部各課協議	▽町民所得の推移報告
16日(月)	虎居地区敬老祝賀会	▽紫尾地区敬老祝賀会
15日(日)	栗野公民会大運動会	
14日(土)	町ものづくり企業振興交流会	
13日(金)	職員朝会	▽県農業青年交換ハレレボール大会、意見交換会
12日(木)	子牛せり市	▽来客対応(永野区館長)
11日(水)	来客対応(変湧グループホールディングス)	▽地域おこし協力隊との意見交換会
10日(火)	9月定例議会(総務質疑)	▽総務課協議
9日(月)	宮之城中学校体育大会	
8日(日)	薩摩中央高校創立20周年記念体育祭	
7日(土)	求名元気寄席(薩摩小学校開校記念)	
6日(金)	川薩畜産共進会	▽町特別職報酬等審議会答申書受領
5日(木)	9月定例議会開会	▽指名推薦委員会報告
4日(水)	一般質問協議	▽来客対応(オートバイレーサー)
3日(火)	来客対応(福山市立大学)	
2日(月)	議会全員協議会	▽9月定例議会議案発表



21～22日 ふるさと回帰フェア2024



15日 県内最高齢者への祝状贈呈

**認知症の方やその家族を支える
介護に思いを寄せて…**

偶数月に開催している介護者の語らう会。会の設立当初から参加している方の声を紹介します。この会は、『介護』という共通の経験をもった仲間が集まり、仲間同士で楽しく語り、リフレッシュすることで、前向きに介護に取り組めることを大切にしています。介護を受けている方も介護している方も、お互いに生きがいを持って、日々の生活を楽しめるよう、時には仲間とホッとする時間を持ってみませんか？興味のある方は、ぜひご参加ください。

▶「私・一番・古い？」(ペンネーム：コスモスさん)
十数年前から介護者の語らう会に参加しています。毎年いろいろなことを計画されていて楽しみです。この会で出会ったスタッフ、友達の方々に支えてもらい感謝です。自分が、リフレッシュする大切さを学びました。家族がショートステイを利用している時に富士山に登り楽しんだことが良き思い出です。これからも楽しい介護者の語らう会に参加したいと思います。



7月には五ツ太鼓鑑賞会を行いました

相談窓口・お問い合わせ
町地域包括支援センター
☎(0996) 52-4690





地域探訪



24 別府原古墳群

別府原古墳群は、求名地区から永野地区へ向かう町道沿いにあります。昭和44年に発掘調査が行われ、6世紀ごろの地下式板石積石室墓が6基確認されました。地下式板石積石室墓は近年の研究成果では板石積石棺墓や板石積石室墓と呼称されています。この遺構の特徴は地下に竪穴を掘り、安山岩や扁平な河原石10～14個を用いて円形または方形の石室を作り、そこに遺体を安置し、土をかぶせ板石で覆った後、さらに全て土で埋めてしまい地表に標識を残さない南九州独特の埋葬法です。副葬品として、短剣、長剣、鉄鏃などが確認されています。この種のものは、熊本県南部から川内川流域に分布の中心があり、群集墳を形成するのが特色です。別府原古墳群のマップ



竹紙を使用しています
(竹パルプ10%配合)

休日在宅医 / 当番薬局

※都合により変更になる場合があります。受診の際は事前に電話で確認してください。

11月	
薩摩郡医師会病院 ☎53-0326	10日 青空薬局 ☎52-0101
クオラハピテーション病院 ☎53-1704	17日 m.y 薬局さつま ☎29-3100
小緑内科 ☎52-1676	23日 かぐや姫薬局 ☎29-3301
宮之城病院 ☎53-0180	24日 ふなき薬局 ☎29-3281
12月	
海江田医院 ☎53-0006	1日 タバタ薬局 ☎21-3344
薩摩郡医師会病院 ☎53-0326	8日 青空薬局 ☎52-0101

人口のうごき

令和6年10月1日現在 (前月比)

人口	18,334人 (-9)
男	8,606人 (-2)
女	9,728人 (-7)
世帯数	8,677世帯 (+7)
転入	47人
転出	44人
出生	3人
死亡	15人

通学優先バス

— 臨時便の運行日 —
11月：13日、14日、15日
12月：なし

※臨時便運行日は最終便運休
☎ 総合政策課 地域振興係